

貸借対照表

(平成 24年 3月 31日現在)

(単位：円)

株式会社サン・レッツ

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流動資産】	【 263,322,199 】	【流動負債】	【 201,825,423 】
現金	1,054,298	支払手形	26,984,170
当座預金	59,500,922	買掛金	95,445,608
普通預金	66,127,930	未払費用	35,387,661
受取手形	19,376,794	未払法人税等	10,354,700
売掛金	73,003,791	未払消費税等	4,687,600
商品及び製品	2,186,175	前受金	22,759,330
前渡金	24,101,700	預り金	2,406,354
未収入金	351,648	役員賞与引当金	3,800,000
前払費用	8,342,185		
繰延税金資産	10,304,456		
貸倒引当金	△ 1,027,700		
		【固定負債】	【 35,100,000 】
【固定資産】	【 134,856,893 】	長期預り金	31,200,000
(有形固定資産)	(1,628,115)	長期未払金	3,900,000
建物及び構築物	0		
工具、器具及び備品	1,628,115	負債合計	236,925,423
(無形固定資産)	(2,914,578)		
電話加入権	884,640	【株主資本】	【 161,253,669 】
ソフトウェア	2,029,938	資本金	[50,000,000]
(投資その他の資産)	(130,314,200)	利益剰余金	[111,253,669]
長期預け金	128,957,000	利益準備金	(6,050,000)
長期繰延税金資産	1,357,200	その他利益剰余金	(105,203,669)
		別途積立金	89,000,000
		繰越利益剰余金	16,203,669
		純資産合計	161,253,669
資産合計	398,179,092	負債・純資産合計	398,179,092

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による低価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以降新規に取得した建物(建物附属設備を除く。)については定額法を採用しております。

法人税法の改正(所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日法律 第6号)及び(法人税施行令の一部を改正する政令平成19年3月30日政令 第83号)に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

また、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法により取得価額の5%に到達した事業年度の翌事業年度から、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間で均等償却する方法によっております。

(2) 少額減価償却資産

取得価額が10万円以上20万円未満の資産については3年間で均等償却する方法を採用しております。

(3) 無形固定資産

定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

(1) 役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与の支出に備えるため、当事業年度における支給見込額に基づき計上しております。

4. その他の重要な貸借対照表または損益計算書の作成に関する会計方針

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理の方法は、税抜方式を採用しております。

5. その他の注記

当事業年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

6. 当期純利益金額 9,193,237円